

演題 「竹島問題と日本の対韓政策の課題」

近年の日韓政府の関係は悪化したまま、両国が抱える「日本海呼称問題」「慰安婦問題」「徴用工問題」など韓国の歴史認識を背景にした問題は、いまだ解決の道筋は見通せない。歴史認識問題の原点である竹島問題は、韓国が不法占拠を開始してから間もなく70年が経とうとしている。これらの懸案を日本が解決できないのは何故なのか。解決するために必要な一手とは何であろうか。

今回の講座では、竹島問題をはじめとする日本の対韓政策の現状とその課題について理解を深めます。

講師 ^{しも じょう まさ お}
下 條 正 男 氏

拓殖大学国際学部国際学科教授・竹島問題研究会座長

日時 令和2年10月25日 [日] 午前10時～午前11時30分
場所 浜田ワシントンホテルプラザ 2F らんの間 (浜田市黒川町 4177)
主催 島根県
定員 40名 (受講料無料・先着順)

【講師紹介】

1950年長野県生まれ。國學院大学大学院博士課程修了。1983年韓国三星総合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、98年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、2000年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授に就任、現在に至る。専攻は日本史。第1～第4期島根県竹島問題研究会座長。著書に『日韓・歴史克服への道』(展転社)、『竹島は日韓どちらのものか』(文春新書)他



【お申し込み方法】 ※申込期限 10月23日 (金)

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送またはFAXでお送りください。
電子メールの場合は「第3回竹島問題を考える講座申し込み」と明記の上、名前と電話番号を送信ください。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組とお願い】

定員は会場収容人数の半分以下としております。
発熱や咳・咽頭痛など体調不良の方は受講を控えていただき、受講中は必ずマスクを着用してください。
会場には手指消毒用の消毒液を用意し、定期的に会場内の換気を行います。

【申し込み先・問い合わせ先】

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町1番地 県庁舎第3分庁舎
[TEL] 0852-22-5669 [FAX] 0852-22-6239 [E-mail] takeshima-shiryo@pref.shimane.lg.jp
[Web 竹島問題研究所 HP] <http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/takeshima/web-takeshima/>

キリトリ

令和2年度 第3回「竹島問題を考える講座」申込書

（ふりがな） 名 前		
電話番号		
次回講座案内 （どちらかに○）	不要・要	<送付先> 〒